

クラウドサービス“ATLAS-Things”販売開始のお知らせ

菱電商事株式会社（本社：東京 社長：正垣 信雄 資本金：103億円）は、RFID、バーコードに代表される自動認識技術を活用したクラウドサービス“ATLAS-Things”を販売開始します。

“ATLAS-Things”はあらゆるモノの入出荷の記録に特化したサービスです。

【本サービスの背景】

自動車業界をはじめとする製造業では、各企業、各拠点間で、大量のリターナブル容器（パレット、通函等）を利用しています。

しかしながら、リターナブル容器の在庫、利用状況を把握できていないため、“専用容器が無いために製品が出荷できない”といった出荷トラブルや、紛失、滞留等により、本来不必要なリターナブル容器の購入をしていることが多いのが実状です。

本サービスは、クラウドシステムを利用することで、世界中、いつでも、安全な環境をご提供し、お客様でのシステム構築費用、運用費用を大幅に削減し、初期導入コストを低くすることが可能になりました。

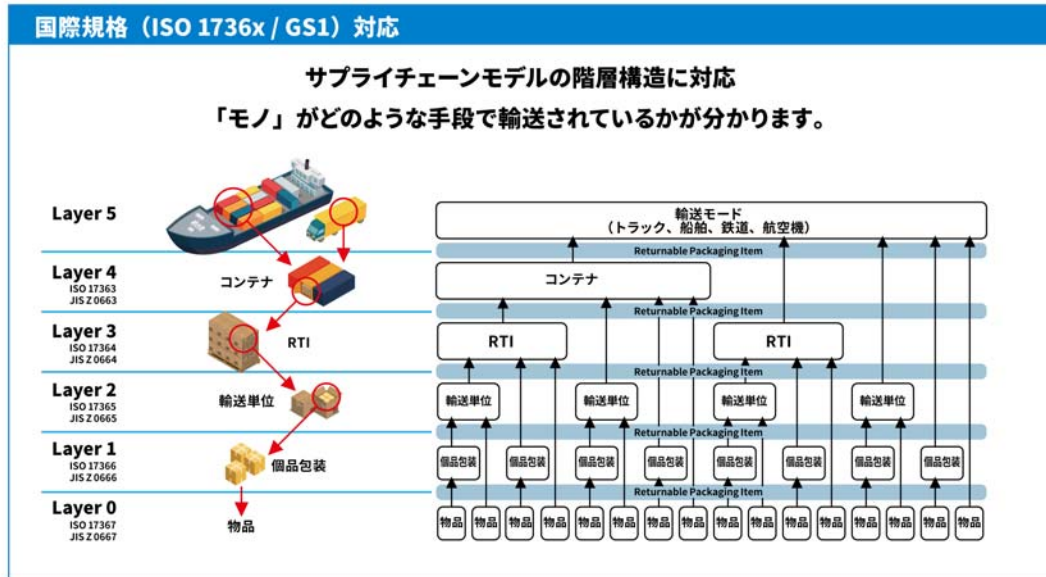


【本サービスの特長】

1. 国際標準規格に対応

サプライチェーンモデルの階層構造(ISO1736x)に対応。

RFID、バーコードは、独自コード体系のみならず、自動車業界（ISO）、流通業界（GS1）の国際標準規格に対応しております。



2. Web API を公開

RFIDリーダー、バーコードリーダーで読み取ったIDを、ATLAS-ThingsサーバーにアップするためのAPIを公開しておりますので、お客様の既存資産を有効に活用可能です。

3. BI ツール連携

データエクスポート機能を標準装備していますので、BIツールにてインポートして様々な分析が可能です。BIツールは、ウィングアーク 1st 社 MotionBoard と連携可能です。

【本サービスの価格】

サービス名：ATLAS-Things

月額費用：月額 5 万円～（月間入出荷量に応じたボリューム別プランを用意）

初期費用：読取ポイント毎に API キー（@5 万円）が必要です。

エッジシステム（ハードウェア含む）は別途必要になります。

【今後の展開】

自動車会社、自動車関連会社、重工業、一般製造業を中心に展開してまいります。尚、本システムは 2019 年 1 月 16 日～18 日 東京ビッグサイトで開催されます「国際カーエレクトロニクス技術展（カーエレジャパン）」に出展いたします。

【お問い合わせ先】

菱電商事株式会社 ICT ソリューション事業本部

〒170-8448 東京都豊島区東池袋三丁目 15 番 15 号

電話 03-5396-6220

URL <http://www.ryoden.co.jp> E-Mail contact@atlas-things.jp